



# 北総教育事務所

## 北総教育事務所の概要



# 教育事務所の位置と所管区域



- |    |   |
|----|---|
| 印旛 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市</li> <li>・成田市</li> <li>・四街道市</li> <li>・八街市</li> <li>・印西市</li> <li>・白井市</li> <li>・富里市</li> <li>・印旛郡酒々井町</li> <li>・印旛郡栄町</li> </ul> |
| 香取 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・香取市</li> <li>・香取郡神崎町</li> <li>・香取郡東庄町</li> <li>・香取郡多古町</li> </ul>   |
| 海匝 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・銚子市</li> <li>・旭市</li> <li>・匝瑳市</li> </ul>   |



# 令和8年度 北総教育事務所 重点目標

## 信頼に応える教職員

### ■根拠法令の理解

⇒先んじて調べてみる。「分からない」と聞くことをおそれない。分からないままにしないことが大切。

### ■法令遵守の徹底

⇒ルールを理解し、自分で考えてみるのが大切。「遵守」は前提だが、使いこなせるように。

### ■倫理観の高揚

⇒日常全般における個人の行動を見直し、よりよく実践していくことが大切。

### ■簡潔で的確な説明

⇒1ペーパーが基本。結論⇒現状・具体策・根拠・予定・最低限のQ&A。

### 各課室共通の留意点

#### □伴走型支援（「メッセンジャー」から「パートナー」へ）

⇒「伝えて終わり」ではなく、『隣と一緒に走りながら支える』イメージの支援を行う。

#### □「当たり前」「常識」を疑う

⇒思い込みは思考停止につながる。思考停止になれば、改革・改善につながらない。

#### □凡事徹底

⇒基本的なことをきちんと行うことが、「一事が万事」の肯定的解釈につながる。

# 適正・的確な事務執行の推進

## (1) 学校事務職員の能力の向上

- 学校事務職員の能力向上に向けた研修の充実

★参加者等のニーズをとらえた研修内容⇒来てよかったと思える研修

## (2) 給与事務等の適正な執行の推進

- 事務ミスの防止と適正な給与事務等の執行に寄与する訪問の実施
- 的確で分かりやすい通知・連絡
- 市町教育委員会と連携した手当の適正執行、諸帳簿の点検

## (3) 学校事務共同実施の支援

- 市町を超えた共同実施の推進
- 共同学校事務室の設置に向けた取組を強力に推進

# 安全・安心で信頼される学校づくりの推進

## (1) 学校の管理運営に関する指導・支援の更なる充実

- 全学校訪問の実施及び方法の工夫
- 組織マネジメント能力及び課題解決能力の向上に向けた研修の充実
- 働きやすい職場づくりに直結した働き方改革への更なる支援（一人職にも目を向けて）
- 市町教育委員会との緊密な連携づくり⇒教育事務所からの働きかけ

## (2) 児童生徒及び教職員の安全・安心、尊厳を大切にした教育活動の推進を図ることを通じた、危機管理意識の高揚と不祥事根絶の推進

- 教職員の綱紀粛正の徹底と人権意識・倫理観・法知識の育成、安全教育・防災教育の充実、家庭・地域との連携

## (3) 多様な人材が共に育つ職場環境の醸成、次代の管理職・中堅・若手教員等の計画的な育成

- キャリアステージに応じた人材育成、指導力の継承と創造、各層教職員の学校経営参画意識の高揚、実践的な研修（含法規）の充実

# 学習指導要領の確実な実施に向けた支援の充実

## (1) 社会に開かれた教育課程の実現と学力の向上

- コミュニティ・スクール等の活用による社会に開かれた教育課程の推進

## (2) 人生を拓く確かな学力づくりの推進

- 児童生徒の「教科書の文章を正確に理解する力」を育てるための指導力の向上
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について理解を深め、実践のための指導力向上
- ICT等の効果的な活用

## (3) 自他の生命を大切にす「豊かな心」づくりの推進

- 「考え議論する道徳」の理解促進と、自分の考えを広げたり深めたり見つめなおしたりする場の確保
- 子供の安全・安心を守るために学校が取り組むべきことに関する全教職員の共通理解の徹底
- 教科の指導と生徒指導の一体化の意義と、授業内での具体的な取組に関する全教職員の理解の徹底

## (4) 活力にあふれる健やかな体づくりの推進

- 生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質・能力の育成と体力の向上
- 事故が起きた場合の、適切な保護者対応の理解と実施
- 生活習慣病予備軍を減らすために、家庭等と連携した実効的な対策の実施

## (5) 発達の段階に応じたキャリア教育の推進

- 職業人として自立し、自分らしい生き方を実現するために必要な4つの能力（「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」）の育成を、キャリア教育を含めた全ての教育課程を通じて実施

## (6) 地域とともにある学校づくりの推進

- コミュニティ・スクールを核とした、学校と家庭・地域の連携体制の構築
- 特別な支援が必要な児童生徒に対する支援方法等の共通理解促進のための研修の実施